

令和7年度 福祉教育推進セミナー
～子どもの発達段階に応じた公共性と市民性を高める福祉教育とは～
開催要項

1. 趣 旨

福祉教育は、相手のことをよく知り、自分のことも知るという「人が共に生きる」学習そのものであり、人と人との関わりや人とのつながり、ふくしの大切さを学び、「福祉のここらと実践力を身につける」総合的な学習です。

福祉教育の実践内容が、画一的な体験学習のみに偏り、貧困的な福祉観の再生産につながっていることが指摘されていました。県内市町村社協の中でも、体験学習から当事者講話や劇などに実践内容を変更するなどの工夫をしているところですが、学校現場のカリキュラムや教員が子どもたちに感じてほしいねらいなどの学校のニーズを捉えると、体験学習を完全に除いた福祉教育を実践することは難しいと思われます。

そのため、私たち福祉教育を担う福祉関係者には、体験学習を含む福祉教育を実践していくことを前提に、授業終わった後の子どもたちの中に「自分たちにできることもある」や「公的な仕組み（福祉）や周りの人が支えることで、できるようになることがたくさんある」という感想になるような授業構成や実践方法を考えていくことが求められます。

本セミナーでは、福祉教育を受ける主な学年である小学校4年生のことを社会科の学習指導要領から改めて知り、社会科の学習段階と子どもの発達段階とのつながりを意識した、地域社会の中にいる“みんな”について考える授業づくりについて学ぶことを目的に開催します。

2. 主 催 沖縄県社会福祉協議会/沖縄県ボランティア・市民活動支援センター

3. 後 援 沖縄県教育庁（予定）

4. 日 時 令和7年9月16日(火)13:30～16:50 （受付13:00～）

5. 開催場所 沖縄県総合福祉センター 東棟4階 403研修室

6. 参加費 無料

7. 対 象 市町村社会福祉協議会、教育関係者（小・中・高校、特別支援学校、教育委員会 地域コーディネーター等、教育事務所）、NPO・ボランティア団体、その他福祉教育を進めている関係機関・団体、福祉関係者等

8. 定 員 60人程度

9. 申込締切 令和7年8月29日（金）17時まで ※定員に達し次第受付終了

10. 日程/内容

13:00～13:30	受付
13:30～13:40	開会・オリエンテーション
13:40～14:50 (70分)	基調講話 「社会科×福祉教育からみる子どもの公共性と市民性について～“みんな”の幅を広げよう～」(仮) 講師：山口 剛史 氏（琉球大学教育学部 教授）
14:50～15:30 (40分)	グループワーク① 講師：山口 剛史 氏（琉球大学教育学部 教授） 基調講話の内容を踏まえ、「体験」や「当事者講話」、「授業」を受けた子どもたちが、豊かな感想を持つことができるよう、福祉教育の「導入」について改めて考えます。
15:30～15:40 (10分)	休憩
15:40～16:30 (50分)	グループワーク② 講師：山口 剛史 氏（琉球大学教育学部 教授） これまでの講話やグループワーク①を踏まえ、参加者同士で意見交換しながら、子どもたちに、自分たちと同じ地域で暮らす“みんな”の『ふだんのくらしのしあわせ』を考えさせる福祉教育について考えてみましょう。
16:30～16:40	まとめ・講評 講師：山口 剛史 氏（琉球大学教育学部 教授）
16:40～16:50	アンケート・閉会

お申し込みは
こちらから↓



11. 申 込

沖縄県社会福祉協議会のホームページ、または左記 QR コードを読み取り、申込フォームに必要事項を入力の上、送信してください。

ホームページ (<https://www.okishakyo.or.jp/workshop/>)

※開催要項等は本会ホームページからダウンロードできます。

12. お問い合わせ先

沖縄県社会福祉協議会/県ボランティア・市民活動支援センター（担当：橋口・山城）

〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 東棟 2 階

TEL:098-884-4548 / E-mail:vol@okishakyo.or.jp